



名勝小金井桜の会 会報 ヤマザクラ

第9号

2017年1月

発行：事務局 植竹

Hp <http://koganeizakura.com>

〒184-0004

小金井市本町 4-19-8



第44回市民まつり
桜の会ブース風景

最近の活動状況 その1：

*第44回市民まつりに出店（10月15・16日）

今年度も小金井公園で開催された標記イベントに参加し、会の活動を紹介するパネル展示・パンフ配布を行い、併せて日本酒「小金井桜」と東北復興応援の「三陸ワカメ」を販売しました。

祭り当日はまずまずの天候になり、例年以上の会員がハロウィーン衣装で精力的に販売しました。その結果、酒は用意した分をほぼ完売（売上：約15.7万円）しましたが、ワカメは近くの昆布売店と競合したこともあり約8万円の売上に留まりました。



*小金井桜復活ハロウィン・スタンプラリー（NPO主体）（10月23日）

初めての試みのため、子どもたちに配る大量のお菓子を並べたりコンテストのステージを設営したり、スタッフは早めの準備態勢。やがてハロウィンスタイルの子どもたちと保護者で、さくら公園は熱気に包まれました。

杉山さん宅のスタンプラリーでは、お庭で取れたハヤトウリもいただくなど、他では味わえない小金井らしさ。いよいよコンテスト！審査委員長は西岡小金井市長さんをはじめ、3人が担当しました。どのお子さんもよく工夫されたスタイルですが、グランプリを射止めたのは、自分で作った衣装を身に着けた小学校高学年のお子さんでした。

コンテストの司会は若い日野さんですから、子どもたちの気持ちを上手に引き出してのさわやかインタビューでした。来年も楽しみです。



裏面に続く

最近の活動状況 その2

*第14回落葉回収作戦 中止

11月26日に予定されていた回収作戦は前々日の大雪が作戦前日になっても完全に融けきれず、落葉回収に不適と判断されたため、残念ながら実行を中止しました。

各参加団体には前日に中止を連絡し、当日には玉川上水南岸5か所に「本日中止」のプレートを掲示、また集合場所には事務局が出向いて対応しました。天候の影響での中止は今回が初めての出来事でした。

*育苗ファーム活動（11月）

5mもの25本、3m以下47本の苗木は順調に育っています。
ヤマザクラの紅葉が素晴らしい。28年度の植樹計画を東京都・小金井市・武蔵野市と協議しています。小金井市域に10本、武蔵野市域に8本を予定しています。



*さくら基金の状況（12月30日まで）

基金・イベント募金の累計額 259口 2,793,002円
前回の報告値（28年10月） 258口 2,788,002円 増加額=5,000円
厳しい財務状況にあることに鑑み、引き続き皆様の暖かいご支援を期待しています。

*お願い：口座振込の区分にご注意ください。（口座番号が違います）

会費納入の振込		さくら基金納入の振込（用紙同封）
・振込先；	多摩信用金庫 小金井支店	同左
・預金種目；	普通預金	同左
・口座名義；	名勝 小金井桜の会	同左
・口座番号；	2365732	2387825

今後の予定：

- *今年度玉川上水植樹予定 2月
関野橋～梶野橋右岸 及び武蔵野市域
- *第10回開花調査 3月15日～
例年通り標本木を調査
- *小金井桜復活観桜会 4月1又は2日
当会が育て玉川上水に植樹されたヤマザクラの苗木が成長し、可憐な花をつける様になってきました。今春モデル地区を中心に「復活観桜会」を計画します。詳細は別途ご連絡します。

会員になりませんか

ソメイヨシノとは一味違う個性豊かな玉川上水兩岸のヤマザクラを守り、昔のように復活させようではありませんか。小金井橋のもとでお花見をする日を目指して、さああなたも「名勝小金井桜の会」へご入会ください。
問合せ先：事務局 植竹
電話 042-388-1291
メール bien505@yahoo.co.jp

<定例会合>

- *例会；毎月第3土曜日 午前10時～12時
場所：小金井市文化財センター 会議室
- *育苗ファーム活動；
毎月第1土曜日 午前10時～12時
場所：本町3丁目 小長久保公園

<編集後記>

会報第9号を会員及びさくら基金へのご寄付を通して当会をサポートいただいている皆様にお届けします。先般の市民まつりで、ある方から英国人の桜愛好家の伝記「チェリー・17グラム」という本（小金井桜についても触れている）を紹介いただき、外国人の「桜の恩人」に感銘を受けるとともに、桜は多くの先達の熱い思いと努力で守られ、受け継がれている事を再認識しました。